

2014年度 A級蹴士発表

2014年10月23日
日本テコンドー協会
宗師範 河 明生

2014年度、日本テコンドー協会（以下、JTA）A級蹴士を発表する。

一、定義

A級蹴士とは、JTA七大精神の具現者であり、組手および蹴武の型のいずれにおいても蹴美に秀でた名選手をさす。ただし、少年少女部の場合、長じてJTA七大精神の具現者として人格的大成を期待できる者とする。

二、要件

要件1たるJTA七大精神の具現者とは、巷の競技スポーツに溢れている競技能力だけの「猪武者」ではない。

- ①克己に満ちあふれ、
- ②文武両道を志し、
- ③礼儀を重んじ信義に厚く、
- ④家族に感謝し孝を心がけ、
- ⑤社会に感謝して公益を心がけ、
- ⑥神仏を尊び奉仕の精神を忘れず、
- ⑦日本跆拳道の道を全うできる者、即ち遵法主義はもとより社会生活において模範たり得る有為な人物を指す。

要件2たる組手能力では、相対的評価の予選会における優勝回数だけでは不十分である。

フルコンタクト・テコンドーを標榜する以上、蹴美の華麗な蹴り技による一本勝ち（技あり二つの合わせ一本も含む）がなければならない。

また他流のテコンドーや他の打撃系格闘技・武道の有力選手との比較において優とも劣らない実力が望まれる。これを絶対評価という。

要件3たる蹴武の型能力では、我がJTAの魂であり、オリジナルであるがゆえ、JTA内部における絶対評価となる。それは全日本大会予選会の一部蹴武の型における優勝回数である。

また、少年少女部の場合、上記の予選会において優勝・入賞できる実力を有する者とする。

JTA七大精神の具現者とは、巷の競技スポーツに溢れている競技能力だけの「猪武者」ではない。

三、J T A 効果

- 1) A級蹴士は、第25回全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会の組手および蹴武の型の二種目への参加を許可する。
- 2) A級蹴士は、J T A創始者の個人指導を受け、内弟子同等の薫陶を受けることができる。

四、準A級蹴士とJ T A効果

準A級蹴士とは、少年少女部および高校生・大学生から選ばれる将来のA級蹴士候補をいう。
J T A効果は、上記、三に準じるものとする。

五、2014年度 A級蹴士および準A級蹴士の発表

小学生男子 A級蹴士第1号 大貫康生

段位・初段 所属・東京江東TC 年齢・12 学年・小6 出身・東京都江東区
J T A創始者・河明生は、大貫康生を育てた植田博和に謝意を表す。

中学生男子 準A級蹴士第1号 野原颯太

段位・初段 所属・長崎佐世保TC 年齢・15 学年・中2 出身・長崎県佐世保市
J T A創始者・河明生は、野原颯太を育てた廣川禎教に謝意を表す。
課題は、精神力を強化し、組手能力を高めることにある。

中学生女子 準A級蹴士第1号 福島良菜

段位・初段 所属・福岡筑紫野TC 年齢・12 学年・中1 出身・福岡県筑紫野市
J T A創始者・河明生は、福島良菜を育てた福島成勇に謝意を表す。
課題は、一般女子組手の部に挑戦できるための体力の強化にある。